

アルゴリズム論特講 (塩田)

2007 年 6 月 14 日の課題

課題 RSA 暗号の秘密鍵を格納するファイル RSASecKey.txt には p , q , d の順で鍵が格納されていたが、うっかり d を消してしまった。

- (1) p , q から d を正しく計算して RSASecKey.txt の 3 行目に書き加えよ
- (2) RSAEncode.py を実行して暗号文ファイル RSA_C_mg.gif を復号せよ。
- (3) 復号文ファイル RSA_D_mg.gif は何の画像か？

提出期限：6 月 21 日（木）（512 号室ポストまで）

サンプルプログラム

<http://lupus.is.kochi-u.ac.jp/~shioya/mc07/> 配下に以下のプログラム・サンプルデータがある。

- 関数定義部（以下のプログラムで import ）
crypto070614.py
- RSA 暗号のサンプルプログラム
鍵生成 RSAKey.py / 暗号化 RSAEncode.py / 復号化 RSADelete.py
- RSA 暗号の暗号文ファイルの例
RSA_C_mg.gif
- RSA_C_mg.gif の暗号化に用いた鍵ファイル
公開鍵 RSAPubKey.txt / 秘密鍵 RSASecKey.txt
(RSASecKey.txt の 3 行目欠落)

使い方 1° RSAKey.py を実行し鍵サイズ（ビット長）を入力すると、鍵 p , q , n , e , d を生成し、ブロック長と公開鍵 n , e を RSAPubKey.txt に、秘密鍵 p , q , d を RSASecKey.txt に格納する。

2° RSAEncode.py を実行し暗号化したいファイルのファイル名 hoge を入力すると、暗号文ファイルを RSA_C_hoge という名前で作成する。

♠ ファイルはテキスト、画像、音声、何でも構わない。

◊ ドット等の特殊文字を含むファイル名は ‘ ’ で括って入力せよ。

♣ 暗号化には 100KB で数十秒時間が掛かることがある。

3° RSADelete.py を実行し復号化したいファイルのファイル名 hoge を入力すると（ RSA_C_ は不要 ）復号文ファイルを RSA_D_hoge という名前で作成する。